

スコアシート		実施設計段階		建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
配慮項目	環境配慮設計の概要記入欄	評価点	重み係数	評価点	重み係数			
Q 建築物の環境品質								3.2
Q1 室内環境								2.8
1 音環境		3.2	0.15	-	-			3.2
1.1 騒音		3.0	0.40	-	-			
1.2 遮音		3.0	0.40	-	-			
1 開口部遮音性能		3.0	0.66	-	-			
2 界壁遮音性能		3.0	0.34	3.0	-			
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)		3.0	-	3.0	-			
4 界床遮音性能(重量衝撃源)		3.0	-	3.0	-			
1.3 吸音	天井:岩綿吸音板、床:タイルカーペット	4.0	0.20	3.0	-			
2 温熱環境		2.3	0.35	-	-			2.3
2.1 室温制御		3.0	0.50	-	-			
1 室温		3.0	0.38	3.0	-			
2 外皮性能		3.0	0.25	3.0	-			
3 ゾーン別制御性		3.0	0.38	-	-			
2.2 湿度制御		1.0	0.20	3.0	-			
2.3 空調方式		2.0	0.30	3.0	-			
3 光・視環境		2.5	0.25	-	-			2.5
3.1 昼光利用		2.8	0.30	-	-			
1 昼光率		2.0	0.60	3.0	-			
2 方位別開口		-	-	3.0	-			
3 昼光利用設備	5階の事務所エリアにトップライトを設置	4.0	0.40	3.0	-			
3.2 グレア対策		1.0	0.26	-	-			
1 昼光制御		1.0	1.00	3.0	-			
3.3 照度	共用部:5階事務室:750lx	4.0	0.16	3.0	-			
3.4 照明制御		3.0	0.29	3.0	-			
4 空気質環境		3.8	0.25	-	-			3.8
4.1 発生源対策		4.0	0.50	-	-			
1 化学汚染物質	F☆☆☆☆をほぼ全面的に採用	4.0	1.00	3.0	-			
2 アスベスト対策		-	-	-	-			
4.2 換気		2.6	0.30	-	-			
1 換気量		3.0	0.33	3.0	-			
2 自然換気性能		1.0	0.33	3.0	-			
3 取り入れ外気への配慮	空理取り入れ口は各種排気口と6m以上離れて設置	4.0	0.33	3.0	-			
4.3 運用管理		5.0	0.20	-	-			
1 CO ₂ の監視		-	-	-	-			
2 喫煙の制御	全館禁煙にて喫煙所は設置しない	5.0	1.00	-	-			
Q2 サービス性能		-	0.30	-	-			3.4
1 機能性		3.0	0.40	-	-			3.0
1.1 機能性・使いやすさ		2.4	0.40	-	-			
1 広さ・収納性		1.0	0.28	3.0	-			
2 高度情報通信設備対応		3.0	0.28	3.0	-			
3 バリアフリー計画		3.0	0.43	-	-			
1.2 心理性・快適性		4.0	0.30	-	-			
1 広さ感・景観	天井高:2.8m	4.0	0.28	3.0	-			
2 リフレッシュスペース	執務スペースの18.5%のリフレッシュスペースを確保	4.0	0.28	-	-			
3 内装計画	コンセプト:地域とつながり、ごみ処理施設らしくない「地域シンボル」となるデザイン。具体的な取り組み:内装は、空・公園・台地をモチーフとした三色のテーマカラーを採用した。	4.0	0.43	-	-			
1.3 維持管理		3.0	0.30	-	-			
1 維持管理に配慮した設計		3.0	0.50	-	-			
2 維持管理用機能の確保		3.0	0.50	-	-			
3 衛生管理業務		-	-	-	-			
2 耐用性・信頼性		3.9	0.30	-	-			3.9
2.1 耐震・免震		4.6	0.50	-	-			
1 耐震性	重要度係数=1.5	5.0	0.80	-	-			
2 免震・制振性能		3.0	0.20	-	-			
2.2 部品・部材の耐用年数		3.2	0.30	-	-			
1 躯体材料の耐用年数		3.0	0.20	-	-			
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔		2.0	0.20	-	-			
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔		3.0	0.10	-	-			
4 空調換気ダクトの更新必要間隔		3.0	0.10	-	-			
5 空調・給排水配管の更新必要間隔	給水VLP(B)、汚水排水VP(B)、雑排水VP(B)、Eは不使用	5.0	0.20	-	-			
6 主要設備機器の更新必要間隔		3.0	0.20	-	-			

2.4 信頼性	1	空調・換気設備		3.2	0.20	-	-	
	2	給排水・衛生設備		3.0	0.20	-	-	
	3	電気設備		3.0	0.20	-	-	
	4	機械・配管支持方法	耐震クラスA	4.0	0.20	-	-	
	5	通信・情報設備		3.0	0.20	-	-	
3 対応性・更新性				3.4	0.30	-	-	3.4
3.1 空間のゆとり	1	階高のゆとり	階高:4.30m	4.5	0.30	-	-	
	2	空間の形状・自由さ	壁長さ比率0.183	5.0	0.51	3.0	-	
3.2 荷重のゆとり				4.0	0.49	3.0	-	
3.3 設備の更新性				3.0	0.30	3.0	-	
3.3 設備の更新性				3.0	0.40	-	-	
1	空調配管の更新性			3.0	0.20	-	-	
2	給排水管の更新性			3.0	0.20	-	-	
3	電気配線の更新性			3.0	0.10	-	-	
4	通信配線の更新性			3.0	0.10	-	-	
5	設備機器の更新性			3.0	0.20	-	-	
6	バックアップスペースの確保			3.0	0.20	-	-	
Q3 室外環境(敷地内)				-	0.37	-	-	3.3
1 生物環境の保全と創出				3.0	0.30	-	-	3.0
2 まちなみ・景観への配慮				3.0	0.40	-	-	3.0
3 地域性・アメニティへの配慮				4.0	0.30	-	-	4.0
3.1 地域性への配慮、快適性の向上			地域の活動に貢献するギャラリー、コミュニティ施設を設置	5.0	0.50	-	-	
3.2 敷地内温熱環境の向上				3.0	0.50	-	-	
LR 建築物の環境負荷低減性				-	-	-	-	3.6
LR1 エネルギー				-	0.40	-	-	4.1
1 建物外皮の熱負荷抑制			BPI=0.786	5.0	0.06	-	-	5.0
2 自然エネルギー利用				-	-	-	-	-
3 設備システムの高効率化			BEI 非住宅 0.79 住宅(専有部) 0.83	4.5	0.67	-	-	4.5
集合住宅以外の評価(3a.3b)			BEI=0.79及びLED照明設備の採用	4.5	1.00	-	-	
集合住宅の評価(3c)				-	-	-	-	
4 効率的運用				3.0	0.27	-	-	3.0
集合住宅以外の評価				3.0	1.00	-	-	
4.1	モニタリング			3.0	0.50	-	-	
4.2	運用管理体制			3.0	0.50	-	-	
集合住宅の評価				-	-	-	-	
4.1	モニタリング			3.0	-	-	-	
4.2	運用管理体制			3.0	-	-	-	
LR2 資源・マテリアル				-	0.30	-	-	3.3
1 水資源保護				3.8	0.20	-	-	3.8
1.1 節水			節水コマ、自動水栓、泡沫水栓などに加えて、節水型便器を採用	4.0	0.40	-	-	
1.2 雨水利用・雑排水等の利用				3.7	0.60	-	-	
1	雨水利用システム導入の有無	雨水を利用		4.0	0.70	-	-	
2	雑排水等利用システム導入の有無			3.0	0.30	-	-	
2 非再生性資源の使用量削減				3.3	0.60	-	-	3.3
2.1 材料使用量の削減				3.0	0.10	-	-	
2.2 既存建築躯体等の継続使用				3.0	0.20	-	-	
2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用			-	3.0	0.20	-	-	
2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用			再生クラッシュランを外構に使用	3.0	0.20	-	-	
2.5 持続可能な森林から産出された木材				2.0	0.10	-	-	
2.6 部材の再利用可能性向上への取組み			躯体+軽鉄+仕上材のディティール及びOAフロアを採用している	5.0	0.20	-	-	
3 汚染物質含有材料の使用回避				3.2	0.20	-	-	3.2
3.1 有害物質を含まない材料の使用				3.0	0.30	-	-	
3.2 フロン・ハロンの回避				3.3	0.70	-	-	
1	消火剤	不活性ガス 消火材(N2)を使用		4.0	0.33	-	-	
2	発泡剤(断熱材等)			3.0	0.33	-	-	
3	冷媒			3.0	0.33	-	-	
LR3 敷地外環境				-	0.30	-	-	3.2
1 地球温暖化への配慮			ライフサイクルCO2排出率86%	3.5	0.33	-	-	3.5
2 地域環境への配慮				3.0	0.33	-	-	3.0
2.1 大気汚染防止				3.0	0.25	-	-	
2.2 温熱環境悪化の改善				3.0	0.50	-	-	
2.3 地域インフラへの負荷抑制				3.2	0.25	-	-	
1	雨水排水負荷低減			3.0	0.25	-	-	
2	汚水処理負荷抑制			3.0	0.25	-	-	
3	交通負荷抑制	自転車置場、駐車場スペース及び管理用車両の駐車施設を確保		4.0	0.25	-	-	
4	廃棄物処理負荷抑制			3.0	0.25	-	-	
3 周辺環境への配慮				3.2	0.33	-	-	3.2
3.1 騒音・振動・悪臭の防止				3.0	0.40	-	-	
1	騒音			3.0	0.33	-	-	
2	振動			3.0	0.33	-	-	
3	悪臭			3.0	0.33	-	-	
3.2 風害、砂塵、日照障害の抑制				3.0	0.40	-	-	
1	風害の抑制			3.0	0.70	-	-	
2	砂塵の抑制			3.0	-	-	-	
3	日照障害の抑制			3.0	0.30	-	-	
3.3 光害の抑制				4.4	0.20	-	-	
1	屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策	カーテンウォールによる外観からの照明の見えがかりについて配慮した。広告物照明を行っていない。		5.0	0.70	-	-	
2	星光の建物外壁による反射光(グレア)への対策			3.0	0.30	-	-	